

平成二十七年
高等学校入学者選抜学力検査問題

第一部

国語

注意

- 1 問題は、**一** から **四** まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 学校裁量問題は、**三** です。
- 3 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 4 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、問いで指示されている記号で答えなさい。
- 5 問いのうち、字数が指示されているものについては、句読点や符号も字数に含めて答えなさい。

一

次の問いに答えなさい。

問一 (1)、(2)の文の□に、それぞれの読みの漢字一字を入れ、四字熟語を完成させなさい。

(1) □^{とう}奔 □^{せい}走して、やっと資料を集めることができた。

(2) 我 □^{でん}引 □^{すい}になりますが、わが社の業務を例に説明します。

問二 (1)、(2)の文から、誤って使われている漢字一字をそれぞれ書き抜き、同じ読みの正しい漢字を書きなさい。

(1) 高校生を対称として実施される小論文コンクールに応募する。

(2) 母校の野球部が、地区大会の決勝で惜廃したことは、とても残念だ。

問三 ある中学校の授業で、「町の環境と暮らし」をテーマとして、四人一組のグループで話し合いを行いました。次は、あるグループの話し合いの場面(A)と、そのグループが話し合いに基づいてクラスで発表した内容(B)です。これらを読んで、(1)～(3)に答えなさい。

(A) あるグループの話し合いの場面

(林さん) 私たちの町の特徴として、降雪量が多いことが挙げられます。

(谷川さん) そうですね。毎年、除雪にかなりの手間や費用がかかっています。

(村上さん) 雪が多いのは本当に大変ですね。逆に、雪の良い点はありませんか。

(山下さん) 二月の雪まつりでは、たくさんの人が私たちの町を訪れてくれます。雪が町おこしに役立っていると言えます。

(谷川さん) 雪は、冬場の野菜の貯蔵や夏場の冷房にも活用されています。

(林さん) 確かに、雪には良い点もあると思いますが、お年寄りにとって冬の除雪は大変な作業です。これは町で暮らす上で大きな課題だと思います。

(村上さん) では、私たちがお年寄りの除雪を助けるためのアイディアはありませんか。
(谷川さん) 中学生による除雪ボランティアはどうでしょう。お年寄りの家にスコップを持って集まり、除雪をする取り組みです。

(林さん) それは面白い考えだと思います。誰がいつ、どの家を手伝うかなど、具体的な方法を検討すれば、私たちなりに、お年寄りの暮らしを助けることができそうです。

(村上さん) 良いアイディアが出ましたね。ここまでは雪の話題が中心でしたが、この他に、町の環境や暮らしについて気が付いた点がありますか。

(山下さん) 坂道が多いことも、町の特徴だと思います。

(林さん) そうですね。坂道が多くて大変だと言う声はよく聞きます。私の祖父も

外に出かけるのは疲れると言っています。

(谷川さん) でも、お年寄りがタクシーを使う場合に、町が補助金を出すようになり
ました。

(山下さん) それに、病院や公共施設を回る町営の巡回バスの本数も前より増えてい
るので、お年寄りが暮らしやすくなったと思います。

(林さん) そう言えば、町の公共施設は全てバリアフリーなので、使いやすくなっ
ています。

(村上さん) そう考えると、お年寄りにとって坂道が多いのは大変ですが、私たちの
町では、できるだけ暮らしやすいように配慮していると言えそうです。

(B) クラスで発表した内容

私たちのグループでは、雪と坂道が多いことが話題になりました。

降雪量が多い私たちの町では、雪が雪まつりや夏場の冷房などに活用されていますが、
一方で、除雪は、町で暮らすお年寄りにとって大きな課題だという意見が出ました。そ
こで、お年寄りの除雪を助けるボランティア活動が提案されました。

また、坂道が多く、外に出かけるのが大変ですが、町では、
しているので、お年寄りが暮らしやすくなったという意見が出ました。このほか、町が
施設のバリアフリー化に取り組み、暮らしに配慮しているという意見も出ました。

(1) (A) で、発言の内容を確認したり、話し合いの展開を工夫したりするなど、司会の役
割をしている人は誰ですか。最も適当な人の名前を書きなさい。

(2) (A) の で囲んだ部分の発言を評価した内容の文として最も適当なものを、
ア～エから選びなさい。

ア 相手の考えを確認した上で、自分の提案を採用すべきだと主張している。

イ 相手の考えに反対しながら、具体的な根拠に基づいて相手を説得している。

ウ 相手の考えを尊重しながら、実現に当たって必要な課題を整理している。

エ 相手の考えに同意した上で、自分の考え方との違いを的確に指摘している。

(3) (A) の内容をもとに、(B) の に当てはまる表現を考えて、五十字程度で
書きなさい。

二

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 ― 線1「足をふみだす方向が定まらずにいた」とありますが、これは千鶴がどのような状況にあることを表していますか、最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

ア 体育系の部活がどこで活動しているかわからずにいる。

イ どの部活に入ったらよいかを決められずにいる。

ウ 中学校で部活に入ろうという気持ちになれずにいる。

エ 一人で吹奏楽部を見学する決心がつかずにいる。

問二 ― 線2「千鶴の感動」とありますが、千鶴が、吹奏楽部の演奏を聴いているとき、どのように感動したのかわかる最も適当な一文を文中から抜き出し、その最初の五字を書きなさい。

問三 ― 線3「わかるよ。千鶴の気持ち」とありますが、このときしほりんが理解した千鶴の気持ちを、次のようにまとめるとき、 ①、②に当てはまる表現を、それぞれ書きなさい。ただし、①は二十字程度、②は十字程度とします。

千鶴は、 ① ので、 ② をためらっている。

問四 ― 線4「すうつと肩から力がぬけた」とありますが、肩から力がぬけたのは、千鶴が、どのような気持ちになれたからですか。解答欄に示した表現につながるように、四十五字程度で書きなさい。

三

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 〓 線1、3を漢字で書きなさい。また、〓 線2の読みを書きなさい。

問二 〓 線1「本との付きあい方」とありますが、大人の本の読み方の多くは、どのようなものであると筆者は述べていますか、文中から六字で書き抜きなさい。

問三 〓 線2「繰りかえしは……おかしいのではないか」とありますが、筆者がこのように述べる理由を次のようにまとめるとき、 ①、②に当てはまる最も適当な表現を、それぞれ文中から書き抜きなさい。ただし、①は十字以内、②は十五字以上、二十字以内とします。

繰りかえしが人間の	①	のであり、問題なのは、
繰りかえしを	②	ことだと考えているから。

問四 〓 線3「子どものときには……楽しみだった」とありますが、このように筆者が述べるのは、どのような力を子どもが身に付けていると考えているからですか、その力を四十字程度で説明しなさい。

問五 〓 線4「わたしは……のではない」とありますが、子どもにとつてのキャッチボールは、大人にとつてのキャッチボールとは違い、どのような行為であると筆者は考えていますか。大人との違いがわかるようにして、六十五字程度で書きなさい。

四

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

王戎^{わじゆう}、七歳のとき、嘗^{かつ}て諸小兒と遊び、道辺の李樹^{りじゆ}、子多くして枝を折れるを看^みる。諸兒競^{きやう}ひ走りて之^{これ}を取るも、惟^{ただ}戎のみ動かず。人之を問へば、答へて曰^いはく、樹、道辺に在りて子多し、此^これ必ず苦李ならんと。之を取れば信^{まこと}に然^{しか}り。

(劉義慶「世說新語」による)

(注) 王戎——古代中国の政治家。

李——すもも。

諸兒——諸小兒。

戎——王戎。

問一——線「嘗て諸小兒と遊び」とありますが、このように読むことができる漢文として正しいものを、ア～エから一つ選びなさい。

ア 嘗^チ与^ト 諸小兒遊^ビ

イ 嘗^チ与^ト 諸小兒遊^ビ

ウ 嘗^チ与^ト 諸小兒遊^ビ

エ 嘗^チ与^ト 諸小兒遊^ビ

問二 この文章には、王戎の発言があります。その部分を全て抜き出し、その最初と最後の三字をそれぞれ書きなさい。

問三 この文章の内容に合うものを、ア～エから一つ選びなさい。

ア 王戎は、すももの実を独り占めにしようと考えて、子どもたちに取られないように、その木になっっている実はずくて食べられないというそをついた。

イ 王戎は、自分もすももの実が欲しかったが、臆病な性格だったので、子どもたちが実を取っている様子を、苦々しく思っていて見るしかなかった。

ウ 王戎は、子どもたちを従えて、道ばたのすももの木に登って実を取ろうとしたが、王戎たちの重さに耐えられなくなった木の枝が折れてしまった。

エ 王戎は、誰でも取れるような場所に、すももの実がたくさんなっているということは、その実は苦いに違いなとを考えて、自分だけ取らなかつた。

学校裁量問題受検者用

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。